

第 178 回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会 6 月例会案内

部会長・宇佐神

日時：2013 年 6 月 3 日（月） 18:00-20:00

場所：学士会館 308 号室

1. 7 月以降の例会日程：

- ① 7 月 1 日（月） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ② 8 月 5 日（月） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ③ 9 月 2 日（月） 暑気払い、
- ④ 10 月 7 日（月） 17:00-19:00、 学士会館 308 号室
- ⑤ 11 月 4 日（月・祝） 17:00-19:00 学士会館 308 号室
- ⑦ 12 月 2 日（月） 17:00-19:00
- ⑨ 1 月 6 日（月） 新年会（夕食会） 17:00-19:00

2. 議事：

1) 「経営倫理の今日的課題」について：これへの対応の具体化のために、下記について話し合う。

- ① 日本的経営とは何か
- ② 今日の日本の状況について
- ③ 理念哲学部会の提言原案の準備に入るため、その工程表並びに担当者を

8 月例会頃までに確定。

2) 田坂『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』以後の書物について：

推薦図書があれば、お持ちください。石角莞爾『ユダヤの「生き延びる智慧」に学べ』(2013/4/19)を持参します。

7 月例会発表予定者・山本会員（担当箇所 9 話～13 話）の申し出を受け、

7 月例会では、田坂広志・上掲書を持参のうえ、出席者による合同研究会とする。

3) ウェーバー『職業としての政治』(DER BERUF ZUR POLITIK)の原文を希望の方はお知らせください。

経営は、政治と企業における課題である。日本では、政治の経営倫理が問われていないのはいか、出来ればこの問題も検討したい。

政治家の資質を踏まえ、21 世紀の経営と経営者の条件の検討。

1919 年当時、経営責任が浮上してきた領域が、政治の領域であり、今日の経営倫理の先駆的意義を政治に見出だしうると共に、そこで提起された政治家の資質を確認し、今日要求される、経営倫理の在り方を問いたい。

今月の例会では、主として、以上の積み残しの整理と、年度後半の計画を立てる予定。

3. 本日の報告者：佐藤陽一氏「斉藤ウイリアムの視点」をめぐって：添付資料参照
以上